

金子ゆう太

県政報告



プロフィール
 鴻巣ひかり幼稚園卒園、鴻巣市立田間宮小学校卒業、鴻巣市立鴻巣西中学校卒業
 明治大学付属明治高等学校卒業、明治大学国際日本学部卒業
 フロリダ大学語学留学、フロリダディズニーワールドICP、ソフトバンク株式会社 元社員
 有限会社金子製畳、前鴻巣市議会議員、鴻巣北本青年会議所、鴻巣市商工会青年部

討議資料
 県政 vol.4



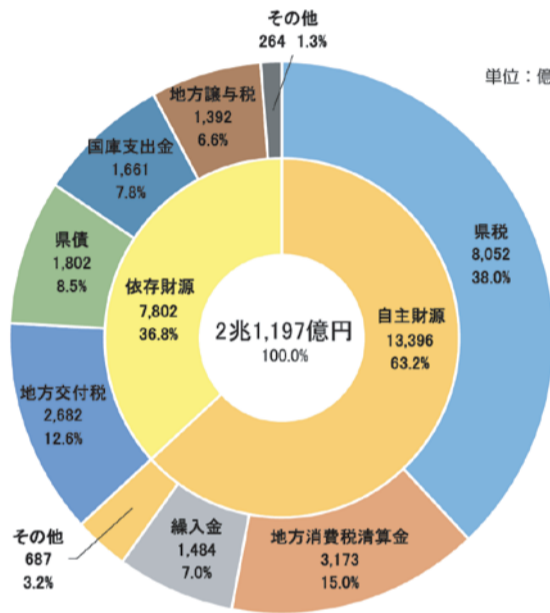
金子ゆう太 検索

令和6年度 一般会計予算 約2兆1,197億円の計上を議決

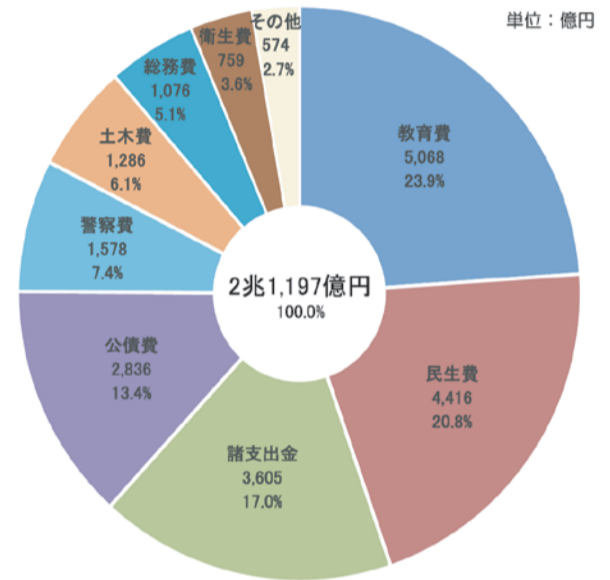
初の県議会での予算審議となりましたが、昨年の一般質問などを通して要望した事項がいくつか実現いたしました。質問の中では何度も鴻巣市の取り組みを紹介し、県との連携がスムーズに図れるよう知事に要望をいたしました。



歳入内訳



歳出内訳



令和6年度 埼玉県の取り組みピックアップ

こども支援の充実

新規 こどもの居場所の確保・充実 6,853万8千円

◆ バーチャルユースセンター(仮称)の設置

- ・メタバース空間にこども・若者の居場所を設置
 - 交流・体験、相談の場として構築・活用
 - リアルの交流・体験、専門支援との連携



◆ 放課後児童クラブの待機児童対策の推進

- ・既存施設等を活用した児童の受け皿確保を行う市町村への補助
- ・児童・保護者向け調査を実施し、待機児童対策に係る施策の検討に活用



◆ こどもの居場所を支える体制づくり

- ・地域ネットワークの立ち上げ促進
- ・地域のこどもの居場所支援団体の育成
 - 市町村がこどもの居場所支援団体と協働して地域課題の解決を目指すモデル事業への補助

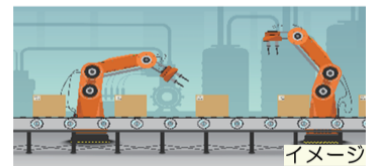


稼げる力の向上

一部新規 中小企業等の人手不足への支援 3億4,956万3千円

◆ 省力化に向けた取組への支援

- ・人手不足の課題の解決に資する機器等の導入に対する補助
- ・補助メニュー等策定のため検討委員会を設置



◆ 企業人材サポートデスク熊谷の設置

- ・さいたま市、川越市に続き熊谷市に企業人材サポートデスクを開設
 - 専門の相談員が県北企業からの人材確保の相談に対応
 - 多様な企業面接会を開催、県北地域のマッチング機会を創出



◆ 外国人材の確保支援

- ・ポータルサイトを開設し、外国人材向けに多言語で企業情報や埼玉県の魅力を発信



【相談・ご要望・議会で取り上げてほしいこと】 なんでもお気軽にご相談ください (^o^)

金子ゆう太県政調査事務所：鴻巣市大間 798-3 TEL 048-594-9921 FAX 048-594-9962

Line: yuta.kaneko TEL: 080-4665-3056 Mail: yuta.kaneko01@gmail.com

鴻巣市内の主な県事業

令和6年度当初予算における、鴻巣市において予算を確保できた主な県事業

路線名等

事業の概要

1 行田蓮田線（郷地）	自転車歩行者道整備費	L=690m W=8.0(15.0)m
2 鴻巣川島線（鴻巣立体）	道路改築費	L=680m W=13.0(27.0)m
3 鎌塚鴻巣線（宮前）	自転車歩行者道整備費	L=280m W=7.5(16.0)m
4 さいたま鴻巣線（原馬室）	自転車歩行者道整備費	L=340m W=8.5m
5 鴻巣羽生線（広田）	交通安全施設整備事業費	L=460m W=6.0(9.5)m
6 仲仙道線（雷電）	街路改良事業費	L=170m W=6.0(16.0)m
7 仲仙道線（雷電）	街路整備費	L=170m W=6.0(16.0)m
8 さいたま鴻巣線（原馬室）	社会資本整備総合交付金（交通安全）事業費	L=340m W=8.5m
9 行田東松山線（榛名陸橋）	橋りょう修繕費	橋脚補強、落橋防止
10 内田ヶ谷鴻巣線（生出塚）	舗装道整備費	舗装修繕 W=6m,L=350m
11 北根菖蒲線（関新田）	舗装道整備費	舗装修繕 W=7.5m,L=200m
12 鴻巣羽生線（屈巢）	舗装道整備費	舗装修繕 W=5.5m,L=250m
13 鴻巣羽生線（屈巢）	道路環境整備費	側溝修繕工 L=150m
14 北根菖蒲線（新井）	道路環境整備費	防草対策工 L=600m
15 元荒川	河川改修費	測量設計、河道掘削
16 野通川	河川改修費（水辺）	河川管理施設修繕



県道鎌塚鴻巣線、JRとの立体交差事業（箕田）が再始動！

一般質問の様子



県道鴻巣川島線（ドンキホーテ前から宮前交差点）のJR高崎線との踏切付近から県道鎌塚鴻巣線宮前交差点までの区間は、踏切拡幅と道路拡幅を行い、両側に歩道を2015年に整備完了していましたが、JR踏切との立体交差については長年進捗がありませんでした。

一般質問にて事業進捗を県に確認し、令和6年度予算で予備設計費用（4,000万円）が計上されました。立体交差化の事業が進捗することで渋滞の緩和を行っていきます。しっかりと完成まで予算確保を行っていきます！



現段階のイメージ